

■ $(a, b) \neq (0, 0)$ とするとき、点 $P(x_0, y_0)$ と直線 $\ell: ax + by + c = 0$ の距離 d は

$$d = \frac{|ax_0 + by_0 + c|}{\sqrt{a^2 + b^2}}$$

と表せることを示せ.

(解) 点 P から直線 ℓ に下ろした垂線を PH とすると、求める距離 d は線分 PH の長さである。ここで、点 H の座標を (u, v) とすると、線分 PH はベクトル (a, b) に平行であるから、ある t が取れて

$$(u, v) = (x_0, y_0) + t(a, b), \quad \text{つまり, } u = x_0 + at, v = y_0 + bt$$

となり、点 H は直線 ℓ 上の点であるから

$$0 = au + bv + c = a(x_0 + at) + b(y_0 + bt) + c = (a^2 + b^2)t + (ax_0 + by_0 + c)$$

が得られ、 t は

$$t = -\frac{ax_0 + by_0 + c}{a^2 + b^2}$$

でなければならない。したがって、距離 d は

$$d = \sqrt{(u - x_0)^2 + (v - y_0)^2} = \sqrt{a^2 t^2 + b^2 t^2} = \sqrt{a^2 + b^2} |t| = \frac{|ax_0 + by_0 + c|}{\sqrt{a^2 + b^2}}$$

となる。 ■